



聞こえのチェックリスト & 受診勧奨票

受診をおすすめする方にお渡ししています

チェック内容	該当するものに ○
会話をしているとき、聞き返すことがよくありますか。	
相手の言った内容を聞き取れなかったとき、推測で言葉を判断することがありますか。	
電子レンジの「チン」という音や、ドアのチャイムの音が聞こえにくいと感じることがありますか。	
家族に、「テレビやラジオの音量が大きい」とよく言われますか。	
大勢の人がいる場所や周りがうるさい中での会話は、聞きたい人の声が聞きづらいと感じますか。	

※受診勧奨基準:1つ以上該当

チェックの結果、耳鼻咽喉科や補聴器相談医による診察・診断を受けることをお勧めします。本結果票を持参の上、お近くの耳鼻咽喉科や補聴器相談医に相談してみてください。



「聞こえづらさ」が進むと、生活する上でこのような支障が起きる可能性があります。

- 必要な音が聞こえず、危険を察知する能力が低下する
- 家族や友人とのコミュニケーションがうまくいなくなる
- 社会的に孤立し、うつ状態に陥る

このような状態が続くと、認知機能に影響をもたらす可能性もあると言われています。気になったら早めに耳鼻科医師に相談するようにしましょう！

お問合せ先

奈良市福祉部長寿福祉課（TEL：0742-34-5439）